

| 町 長 | 副町長 | 課 長 | 主 幹 | 担 当 | 合 議 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | |

会 長

署名委員

署名委員

第1回 上富良野町国民健康保険運営協議会議事録

1 日 時 自 平成 25 年 6 月 5 日 19 時 00 分

至 平成 25 年 6 月 5 日 20 時 30 分

2 場 所 上富良野町役場 審議室

3 出席者

公 益 代 表 北川 昭雄・五十嵐 順美

保険医・薬剤師代表 渋江 久・寺井 順子・小熊 康夫

被 保 険 者 代 表 鎌田 孝徳

(欠席委員 大柳 房子、大内 和行・小松 紀代美)

事 務 局 町長・町民生活課長・総合窓口班主幹・健康推進班主幹

谷口主査・末永主査・村上主査

4 付議議題

- ・ 平成 25 年度国民健康保険特別会計補正予算について

| | |
|----------------------------|---|
| 町長挨拶 | |
| 町 長 | <p>平素より国保事業を始めとする町政全般の運営に際しご理解・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。平成 24 年度事業の終了を迎え、決算に向けた準備を現在まで取り進めてきた。本日は 24 年度における国保事業の運営状況並びに町の保健事業として取組みを実施している「健康かみふらの 21」の進捗状況について、ご報告をさせていただきます。併せて次年度会計への繰越の概要、6 月議会に上程予定の補正予算案について諮問させていただきたく、審議の程をよろしくお願ひしたい。</p> |
| 会長挨拶 | |
| 会 長 | <p>新年度を迎え、初めての運営協議会である。1 年間よろしくお願ひしたい。平成 24 年度も経済状況が芳しいとは言えない状況下で、心配された国保運営は赤字とはならず決算期を迎える事ができたと報告を受けている。皆様のご協力の賜物である。本日は 24 年度決算によって新年度会計への繰越が生じることから 6 月定例会 上程に向けた補正予算案についての諮問を予定している。皆様の忌憚のないご審議を賜り、運営協議会として答申していきたいのでご協力をお願いします。</p> |
| 会 長 | 今回の運営協議会議事録署名委員について事務局案は。 |
| 町民生活課長 | 五十嵐委員・小熊委員にお願ひしたいと思います。 |
| 会 長 | 今回の運営協議会の議事録署名委員は五十嵐委員・小熊委員にお願ひします。 |
| 2 報告事項 | |
| (1) 平成 24 年度国民健康保険給付状況について | |
| 谷口主査 | 議案 P 1～6 により説明。 |
| | <p>上富良野町の総人口数はここ数年、微減での推移が続いており、国保加入者数も同様に世帯数・被保険者数共に微減となったが、加入率は 23 年度からほぼ横這いの状況となった。全道平均と比較すると国保加入率はほぼ同水準にありながら、一方では後期高齢者医療制度への移行が加速度的に進み、後期高齢者数は年間で 77 名の増加となった。また、本町の後期高齢者医療への加入割合は全道平均を 2%程度上回っており、高齢化の進展が数値の上からも伺える状況となっている。また、退職被保険者</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>は 18 世帯、36 名が減少し、年間平均被保険者は対前年の 8 割程度に留まり、構成規模的にも例年になく高い減少率となった。</p> <p>医療給付状況は、費用額・保険給付額共に大きな変動要素がなく、総体的にも前年からほぼ横這いの状況で推移し、年度集計も前年と同水準となった。しかし被保険者の減少によって 1 人当たり費用額への換算額は昨年を上回り、更には受診件数が前年から抑制されている状況にあるため、1 件当たり費用への換算額にも高額化の傾向が見られる。</p> <p>一般・退職別で見ると一般被保険者分は医科入院外・調剤分の給付が抑制された反面、医科入院・訪問看護療養費の増嵩が見受けられた。退職分は被保険者の大幅な減少が要因となって、総体では前年所要額の 7 割程度に留まった。</p> <p>高額療養費は、300～500 万円の高額給付が散見されたことによって、予算額に不足が生じ、昨年 12 月に 1,000 万円の増額補正を実施、最終的には前年対比で 1,500 万円の給付増となった。当町の高額療養疾病は循環器系、新生物、筋骨格系の 3 疾病が全体の 6 割強を占めているのが特徴であり、中でも心臓や脳の疾病は高額給付になりやすい傾向にある。なお 25 年度において 2 ヶ月分の給付を行っているが、既に 1 件、600 万円超の費用額を要する給付が発生しており、今後の給付動向については更に注視をしていく。</p> |
| 会 長 | <p>今年度は大口の給付があったとのことで、昨年は月平均 7,200 万円程度で済んでいた保険給付が、今年度は 8,000 万円を超える支払が既にあり、運営的に厳しい状況が続いているという説明です。高額療養費の発生状況を見ましても、重症化に至る以前に取るべき予防対策の必要性を感じます。また、高齢化が進展していることによって年齢を重ねるにつれ、高額給付の割合が高まっている状況は、傾向的に今後も進むのではないのでしょうか。</p> <p>事務局からの報告について、他に何か質問や意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | (特に意見なし) |
| | (2) 平成 24 年度国民健康保険特別会計決算状況について |
| 谷口主査 | <p>議案 P 7～9 により説明。</p> <p>資料中の予算現計は 3 月において実施した補正後の数値である。歳入予算中の国民健康保険税は対前年比で 1,180 万円減の決算となったが、24 年度は社会保険離脱によ</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>る国保加入が当初見込を上回って推移し、また滞納繰越分の収納改善が図られるなど 税込面のプラス要素があり、当初の予算額との比較においては2,600万円程の増収決 算となった。また、収納は年間を通じて堅調に推移したことで、一般分・退職分共に 昨年を上回る高い収納率となり、収納実績としては喜ばしい結果で決算期を迎えるこ とが出来た。歳出予算については、保険給付費が対前年比で1,000万円の増、後期高 齢者支援金が1,200万円の増となっており、加えて療養給付費負担金は23年度給付 が抑制されたことにより、過年度精算金として国へ3,400万円の返還処理を行ってき ている。また、前年度は8,100万円を翌年度会計へ繰越してきたが、24年度事業にお いては年度末を迎えるまで給付動向が不透明であったこともあり、次年度の原資確保 など、最終的な繰越状況がどうなるのか皆様に心配をお掛けしていたところである。</p> <p>24年度事業の確定により、最終的には歳入歳出差引後の額4,947万6,522円を事業 残余として次年度会計に繰越す決算内容となっている。</p> |
| 会 長 | <p>財政調整基金は24年度、全く積み増しが出来ていないのですね。現在も残高が底 を尽いている状況が続いています。基金積立へいくらかでも回せるのが正常な財政状 況でしょうが、高額給付が今後見込まれているということで、しばらくの間積み増し は厳しい状況にあると思います。</p> |
| 五十嵐委員 | <p>収支の状況を見ますと、先行きが暗く、国保税の見直しの必要性和財政的な危機感 を強く感じます。</p> |
| 町 長 | <p>全国的にどこの保険者を見ても、国保の財政状況は上富良野と同様に厳しい局面を 迎えている傾向にあります。国保財政の健全化に向けては、「社会保障と税の一体改 革」により、国保の都道府県単位化を目標とした国主導による議論が進んでいるとこ ろですが、各自治体ごとの財政状況のバラつきなど課題も多く、簡単に進む内容では ないと思っています。</p> |
| 会 長 | <p>事務局からの報告について、他に何か質問や意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | <p>(特に意見なし)</p> |
| | <p>(3) 健康かみふらの21の推進について</p> |
| 健康推進班主幹 | <p>別冊資料により説明。</p> <p>上富良野町の死亡要因の第1位は「がん」であり、特に女性の肺がん・胃がん・大 腸がんに係るSMR(標準化死亡比)は国の平均と比較すると極めて高い数値である。</p> |

| | |
|-------------|--|
| | <p>近年は早世の案件も散見されるようになってきており、特定健診は高い受診率を誇っている一方で、がん検診受診に向けた働きかけも対象者に対して行ってきたが、受診率向上の成果は得られていない。特に肺がん以外の五大がんの受診率や、年代的には若年層の受診が伸び悩んでいる現状が課題となっている。町ではこれまで、セット検診やレディース検診を設定するなど、対象者が受診のしやすい体制づくりに努めてきた。国においても、無料クーポン券を40歳から5年おきに交付するなどし、積極的に受診率向上へ向けた取り組みを行ってきた。費用負担を生じることが受診率向上に繋がらない要因なのかと考えたが、クーポン券の使用率が極めて低いことから金銭的な問題では無く、受診率が伸び悩む背景として胃がん検診はバリウムを飲まなければいけない等、気軽に受診ができない「敷居の高さ」が要因となっているのではないかと分析している。また、高額療養費対象者リストにあるとおり、近年はがんの他、循環器系疾患に占める割合の増加が進んでいる。中には軽快し、かみんのプールに通っている方もいるが、このような例はごく一部で、がんや循環器系疾病は一旦発症すると高額な医療費を要する。疫学上、喫煙歴や高脂肪食など生活習慣に大きな影響を受けていることが立証されてきており、発症前段階における生活習慣改善に向けた指導や取り組みが必要とされてきている。</p> |
| <p>渋江委員</p> | <p>医師の立場として申し上げますと、診察の際、本人から申し出のあったところ以外を検査することはできません。検査できるところは全て調べることができれば良いのですが、特定箇所だけの検査申出があったときなどは、勿体無いと思います。</p> <p>というのは、毎年肺がん検診を受けられていた方が、ある年に肺がん検診を飛ばしたのですが、翌年検査をした時にはがんが随分と進行した状態で肺に見つかって、既に手遅れだったという事例が実際にありました。</p> |
| <p>会 長</p> | <p>私も含め、健康な時にこそ、がんの検査を受けようといった意識が低いですね。がんの発症は遺伝的な要素もあるように聞いていますが、親や家族に発症者がいなければ、危機感が無いというか、なかなか受けてみようという気にならないですね。</p> |
| <p>町 長</p> | <p>特にがん検診は、毎年継続的に受診することに意味がありますので、単年の検査で満足しないよう、受診者に対して意識付けをすることが大切です。</p> |
| <p>渋江委員</p> | <p>昔は、小腸にがんが出来るといった認識は医師の間でもありませんでしたが、今はどこにでも出来るといった認識が一般的になっています。また、すい臓がんなどは現在も非常に発見しづらい部位ですし、腫瘍マーカーなども効果は期待できますが、コ</p> |

| | |
|------------------------------|---|
| | スト的な問題があつてなかなか使いづらい状況なので、やはり毎年きっちり検診を受けていただくことが、がん対策の近道だと思います。 |
| 鎌田委員 | 「発見がん」という表現がありますが、どういう意味ですか。がんが検診で見つかった案件ということでしょうか。 |
| 健康推進班主幹 | 「発見がん」の定義は、がんの発症が要因となって亡くなられた案件としています。 |
| 町長 | 発見がんの7割は生活習慣病が要因となっており、がん発症後の死亡率は相当高いと思いますので、まずは若い方の受診率向上と生活習慣病の改善を出発点に、地道に根気強く取り組みを行う以外、解決方法は無いと考えています。 |
| 鎌田委員 | 町広報紙上で、2～3カ月の掲載間隔ではなく、間隔を狭めて継続的な広報周知を行うことが町民への浸透を図るひとつの方法だと思います。内容を伝えることもさることながら、広報回数を増やすことで目につく機会も増え、一定程度の効果が得られると思いますがいかがでしょうか。 |
| 健康推進班主幹 | 掲載計画については、担当内で再調整したいと思います。 |
| 会長 | 事務局からの報告について、他に何か質問や意見はありませんか。 |
| 各委員 | (特に意見なし) |
| 3 諮問事項 | |
| (1) 平成24年度国民健康保険特別会計補正予算について | |
| 谷口主査 | 議案P10～より6月定例議会に上程予定の補正予算案の概要について説明。 今回の補正は24年度会計決算に伴い、次年度会計への繰越額が確定したことによる歳入予算のうち繰越金の増額、歳出予算のうち一般会計繰出金並びに予備費への増額補正である。また、暫定であるが現在の25年度の国保税収見込は、24年の農業所得が上昇基調であったことや給与所得におけるプラス要素を加味し、3億1,781万円と試算し、前年比で900万円程度の増収見込みとしている。 |
| 会長 | 事務局から諮問のあった補正予算案ですが、6月議会に上程予定でありまして、内容的にいかがでしょうか。何か質問・意見等ありませんか。何もなければ諮問のあった補正予算案については承認することよろしいでしょうか。 (賛成多数、承認) |
| 町民生活課長 | 平成24年度は、給付面では23年度と大差無い状況でしたが、繰越額でみると大 |

大きく差がつく結果になりました。医療費が特に高かった 22 年度の給付額との比較では 6,900 万円の給付減となっており、23・24 年度と給付の抑制傾向が継続しておりますので、25 年度の会計収支は何とか凌げるであろうと見込んでおります。

25 年度は、これまでの協議会の中でも説明を行ってきておりますが、26 年度の税率改正実施に向けた適正税率の分析・検討を重ね、協議会においてお諮りする予定となっておりますのでよろしくお願いします。

会 長 以上、報告案件、諮問事項がありましたが、他に何もなければこれで本日の運営協議会を終わりたいと思います。